

ポスター発表 一般研究発表

会場	演題番号	タイトル	発表者
アリーナ	P-G-01	女子テニス選手のサーブ速度と負荷-速度関係指標との関連	前川 樹 (大阪体育大学スポーツ科学センター)
	P-G-02	女子新体操選手における月経周期とコンディショニングの課題 ー選手および指導者の視点からー	岩本 絵里佳 (日本体育大学)
	P-G-03	自チームの攻撃成功による得点が「流れ」を引き寄せる ーバレーボールの試合における事例からー	浅井 雄輔 (北海道教育大学岩見沢校)
	P-G-04	重球および軽球打撃がその後の通常球打撃の打球速度およびスイング動作に及ぼす即時的影響	川村 咲郎 (筑波大学)
	P-G-05	女子競泳選手におけるスタートパフォーマンスと下肢運動能力の関係	佐藤 大典 (大阪体育大学スポーツ科学センター)
	P-G-06	小学校児童のゴール型ボールゲームにおけるアジリティ特性とゲームパフォーマンスの関係	奥田 知靖 (北海道教育大学岩見沢校)
	P-G-07	大学女子バスケットボール選手における体組成変化 ー準備期と試合期の比較ー	中尾 綾 (日本福祉大学)
	P-G-08	ミニバスケットボール練習時の音環境がコーチングの理解に及ぼす影響	森 淳一 (神奈川大学)
	P-G-09	状況判断を伴う方向転換テストの反復による運動学習に関する研究	平中 響乃 (筑波大学)
	P-G-10	バスケットボールの速攻場面において基礎的知識を有するプレイヤーの状況判断の正否に関わる潜在的要因	八板 昭仁 (USDA)
	P-G-11	選手の多年準備における競技力の維持と技術変更の関係についての考察 ー棒高跳日本記録保持者の場合ー	澤野 大地 (日本大学)
	P-G-12	個人競技集団のチームワーク形成に影響する要因	辻出 蒼馬 (天理大学大学院)
	P-G-13	フィールドホッケーにおける視点計測を用いたコーチングへの活用	小久保 茜 (日本体育大学大学院)
	P-G-14	高校野球指導者の意思決定を支える価値構造 ーM-GTAによる価値軸モデルの構築ー	相馬 幸樹 (筑波大学大学院)
	P-G-15	性別が無酸素性運動能力に対する一般的ウォームアップの効果に及ぼす影響	後岡 直樹 (筑波大学大学院)
	P-G-16	卓球ワールドクラスの試合におけるラリーの特徴の推移 ーオリンピック3大会(ロンドン, リオ, 東京)のラリー局面に着目してー	坪井 勇磨 (順天堂大学大学院)
	P-G-17	コーチにおける賢さの研究ー洞察に着目してー	寺原 悠史 (日本体育大学大学院)
	P-G-18	高校ラグビー高校ラグビー選手におけるウェルビーイングと組織市民行動の関連	片岡 将 (大阪体育大学)
	P-G-19	厚底スパイクが400 mハードル走パフォーマンスおよびインターバル歩数に及ぼす影響	藤田 航生 (筑波大学)
	P-G-20	短時間高強度運動における筋酸素動態に影響を及ぼす要因 ー競技種目特性に着目してー	堀之内 陽なた (筑波大学)
	P-G-21	女子ラグビーにおける他競技からの競技転向の実態	城 遥花 (筑波大学)
	P-G-22	大学柔道指導者における指導の考え方を獲得するプロセス ー指導経験による人間形成を目的とした指導に着目してー	柴田 大地 (日本体育大学大学院)
	P-G-23	国際競技会スピードスケートチームバシュートレースにおける先頭交代回数の推移	木村 裕也 (国立スポーツ科学センター)
	P-G-24	両足踏切の跳躍動作から見る種目別競技特性	勝俣 樹生 (筑波大学大学院)
	P-G-25	水球におけるシュート動作時の足部流体力, 身体上昇高およびシュートスピードの関係	川合 英介 (筑波大学)
	P-G-27	見本映像観察と自己映像フィードバックを組み合わせたブライオメトリックトレーニングがドロップジャンプのパフォーマンスに与える即時効果と学習効果	吉田 拓矢 (国立スポーツ科学センター)
	P-G-28	打撃ポイントの違いがバットスイングに及ぼす影響	齋藤 健治 (名古屋学院大学)
	P-G-29	陸上競技男子400m走における競技パフォーマンス発達過程の検討 ー400m走年次別記録の推移などに着目してー	石塚 真海 (日本大学大学院)
	P-G-30	ラグビー選手の体重変化が各種運動パフォーマンスに及ぼす影響	小池 陽翔 (筑波大学)

ポスター発表 一般研究発表

アリーナ	P-G-31	野球の盗塁におけるスタート方法の比較	長澤 魁渡 (日本大学)
	P-G-32	卓球サービスにおける回転偽装に有効な動作の検討	坂田 修 (順天堂大学大学スポーツ健康科学研究科)
	P-G-33	大学生テニス選手におけるパフォーマンスプロファイリングの介入が心理面に及ぼす影響 ―試合の振り返りによる検討―	今井 雪乃 (大阪教育大学)
	P-G-34	第104回 全国高等学校サッカー選手権大会の得点傾向に関する事例研究	森 政憲 (桐朋中学高等学校)
	P-G-35	パラグアイにおけるNCDAコーチデベロッパープログラムのインパクトと課題	矢崎シャーリー夏 (日本体育大学)
	P-G-36	バレーボールにおけるサブコースとセッターの動線によるセティング行動に関する研究	吉田 清司 (専修大学)
	P-G-37	サッカーにおける攻撃の流動化に対応したAI活用ポジション分類とコーチング活用提案	山田 庸 (びわこ成蹊スポーツ大学)
	P-G-38	テニスのサービス指導における生成AIを活用した「実践知」支援フレームワークの構築 ―Human-in-the-Loopによる客観情報と身体感覚の媒介構造―	栗山 欣也 (筑波大学大学院)
	P-G-39	コーチングにおける性差と指導者の在り方に関する研究 ～棒高跳特有の指導観に着目して～	相原 ほのか (筑波大学)
	P-G-40	認知の有無が二塁から本塁への走塁に及ぼす影響	先本 貴一郎 (筑波大学)
	P-G-41	全盲競泳選手のクロール泳における体幹ロール角速度の特性 ― 事例的分析 ―	古賀 大樹 (東京科学大学)
	P-G-42	バスケットボールにおけるシュートしというちとリバウンドボールの落下位置についての研究～男子バスケットボール選手を対象として～	浦田 大翔 (東邦大学)
	P-G-44	大学低学年期に全国大会の采配を経験した学生コーチはどのように成長しているのか ―大学バスケットボール部学生コーチの発達過程―	渡邊 裕也 (日本経済大学)
	P-G-45	ある大学男子短距離チームにおけるコンディショニングの実態調査 ―実践的介入に向けた課題の抽出を目指して―	吉田 碧生 (日本体育大学大学院)
	P-G-46	映像フィードバックがスプリントパフォーマンス および動作変容に及ぼす影響	久保井 颯 (筑波大学)
	P-G-47	大学女子バスケットボール選手におけるリーグ戦準備期から試合前期にかけた各体力要素の縦断的变化	古谷 早紀 (筑波大学)
	P-G-48	大学野球部における「一年の振り返り（自己分析シート）」の経年変化に関する検討 ―入学動機と進路について―	金田 啓稔 (大阪電気通信大学)
	P-G-49	女子サッカー選手のインステップキックにおける支持脚膝関節運動とジャンプ能力の関係	坂本 慶子 (愛知学院大学)
	P-G-50	パリオリンピック開催が運動習慣に与える影響 ―個人のパーソナリティと態度変容を通じた行動習慣の定着プロセスの検討―	藤田依久子 (山陽学園大学総合人間学部)

ポスター発表 実践研究発表

アリーナ	P-P-1	15人制ラグビーのブレイクダウン局面における防御戦術に関する実践的検証	廣瀬 恒平 (尚美学園大学)
	P-P-2	水球男子日本代表チームの世界選手権2025における守備戦術の分析	長沼 敦 (順天堂大学)
	P-P-3	エリート競泳競技者におけるストレングストレーニングによるスタートパフォーマンスの改善	白木 駿佑 (国立スポーツ科学センター)
	P-P-4	掌上速度基準トレーニングは剣道の面打ち動作を速くするのか ―大学剣道競技者における筋力・地面反力RFDおよび面打ち動作の比較検討―	岡田 真周 (中京大学)
	P-P-5	走幅跳において高さのある跳躍を実現するための踏切技術の習得を目指したセルフコーチング実践 ―iPhoneアプリによる評価を用いて―	梶木 拓 (筑波大学大学院)
	P-P-6	スノーボードビッグエア女子トップ選手における直接的試合準備に関する研究	浅沼 妃莉 (日本大学大学院)
	P-P-7	オリンピックに向けた競技力形成プロセスの構造分析 ―世界一流陸上競技選手を対象に―	豊田 翼 (日本大学大学院)
	P-P-8	積極的着地における技術的ポイントの解明 ―文献研究を活用した大学男子三段跳競技者の事例およびHopping運動の比較から―	長井通斗 (鹿屋体育大学)
	P-P-9	水球ゴールキーパーにおける試合中の発言に関する実践的研究 ―対話と省察を通じた変容プロセスに着目して―	宮岸 七海 (日本体育大学大学院)
	P-P-10	三者との省察的対話を通じたコーチング実践変容のプロセスと実践満足度の変化	佐々木 瑠来亜 (日本体育大学大学院)
	P-P-11	コーチングの幅を広げるために ―アクションリサーチによる自己省察的探求―	畠山 大 (日本体育大学大学院)
	P-P-12	負荷・速度関係に基づく投擲種目別レジスタンストレーニングの検討	菊地 真也 (大阪体育大学スポーツ科学センター)